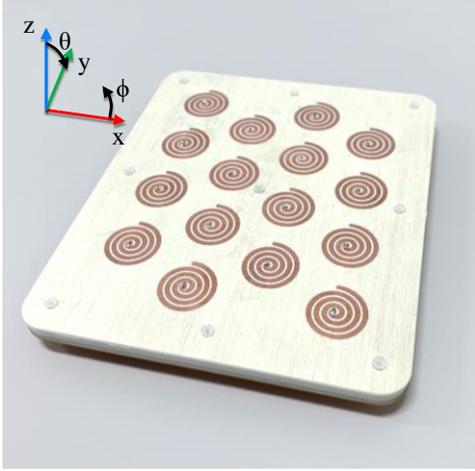


| | | |
|---------|--------------------|---|
| 受賞者氏名 | 中野 久松 |  |
| 所属 | 名誉教授(理工学部 電気電子工学科) | |
| 受賞年月日 | 2023年2月21日 | |
| 国内・国外 | 国外 | |
| 授与機関等名称 | 英国スウォンジー大学 | |
| 受賞名 | 名誉教授 | |

| | |
|------------|--|
| 受賞(研究)内容詳細 | <p>私の専門分野は「電磁波工学」であり、特に通信の要となる「アンテナ」を研究対象にしています。法政大学定年後(名誉教授拝命後)の2016年からは、毎夏、英国スウォンジー大学へ出向き、アンテナの研究を行ってきました。その主たる成果としては、①大学院生に対し、メンターとして研究指導を行い、4人の博士学位取得を可能にした点、②同大学の研究者と共に総計6編の論文を英国、米国の論文誌(IET、IEEE、Nature Science Report)へ公表した点、さらに③ヨーロッパの研究機関において学術講演を行い、その活動を通して電磁波工学の向上に努めた点を挙げる事ができます。</p> <p>今回の名誉教授任命においては、前記の実績、ならびに、次の項目(A)～(D)が評価対象になりました。(A)国内外に於けるこれまでの教育研究実績、(B)論文引用数実績、(C)国際性、(D)産業界への貢献。</p> <p>以下にスウォンジー大学で行った研究の一部を紹介します。写真は、移動体(飛行機、ドローン、自動車、船舶等)に搭載するために開発した第五世代(5G)用アンテナです。複数の渦巻き状の素子から構成されています。このアンテナからは特殊なビーム(回転する電気の波)が放射されます。本アンテナの特長は、移動体から所望の方向にビームが放射されるように、「複数の素子への給電をコンピュータによって制御する」点にあります。詳細は下記の Nature Science Report をご覧ください。</p> <p>https://www.nature.com/articles/s41598-022-16423-9</p> <p>“A Low-Profile Wideband Compressed Single-arm Spiral Antenna Array for Mid-band 5G Beam Steering Applications.”</p>  <p>写真:開発された第5世代・ビーム走査アンテナ</p> |
|------------|--|